



## 2018年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年2月1日

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 4293 URL <https://www.septeni-holdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 グループ社長執行役員 (氏名) 佐藤 光紀

問合せ先責任者 (役職名) グループ執行役員 (氏名) 唐木 信太郎 TEL 03-6857-7258

四半期報告書提出予定日 2018年2月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2018年9月期第1四半期の連結業績（2017年10月1日～2017年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業利益		Non-GAAP営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年9月期第1四半期	4,028	12.3	694	△9.9	702	△13.8	853	14.1	555	△60.9	555	△60.6
2017年9月期第1四半期	3,586	8.2	771	△20.2	815	△16.2	747	△25.1	1,420	127.2	1,410	122.8

(注) Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2018年9月期第1四半期	4.39	4.37
2017年9月期第1四半期	10.92	10.86

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2018年9月期第1四半期	33,101	15,420	15,369	46.4
2017年9月期	32,929	15,224	15,172	46.1

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年9月期	—	—	—	3.20	3.20
2018年9月期	—	—	—	—	—
2018年9月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2018年9月期第2四半期の連結業績予想（2017年10月1日～2018年3月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		Non-GAAP営業利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		基本的1株当たり 四半期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,000	9.5	1,000	△25.5	600	△65.6	4.75

(注) 通期の業績予想に代えて第2四半期累計期間までの業績予想を開示しております。詳細は、「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年9月期1Q	138,820,500株	2017年9月期	138,819,000株
② 期末自己株式数	2018年9月期1Q	12,463,355株	2017年9月期	12,463,355株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年9月期1Q	126,356,656株	2017年9月期1Q	129,057,954株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(2) 配当予想金額に関して

2018年9月期の配当予想に関しましては、通期の業績予想について開示が可能となった時点で配当予想額についても速やかに開示いたします。なお、配当予想の開示を行う時期としましては、2018年9月期第2四半期決算発表の時点を見込んでおります。

(3) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ウェブサイトに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

・2018年2月1日（木）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結純損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
①継続企業の前提に関する注記 .....	10
②会計方針の変更 .....	10
③セグメント情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(以下「当四半期」という。)において、主力のネットマーケティング事業では、国内・海外ともに堅調に推移し、増収となりました。メディアコンテンツ事業では、マンガアプリ「GANMA!」のメディア規模拡大のさらなる拡大を目的としたマーケティング投資を継続的に実行し、前期に引き続き営業損失を計上しております。

また、当社グループは、2017年10月より人事制度を改定し、人材投資を積極化しております。2018年9月期においては、業績連動賞与を中心とした販売管理費の増額を織り込んでおり、当四半期では給与等の人件費が増加しております。

一方、当社の持分法適用関連会社であるアクセルマーク株式会社について、2017年11月8日付で当社保有株式の一部を売却したことに伴い、持分法投資利益を計上しております。

これらの結果、収益は4,028百万円(前年同四半期比12.3%増)、営業利益は694百万円(前年同四半期比9.9%減)、Non-GAAP営業利益は702百万円(前年同四半期比13.8%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は555百万円(前年同四半期比60.6%減)となりました。

報告セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ① ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しております。具体的には、スマートフォン向けを中心としたインターネット広告の販売をはじめ、自社サービスとしてクラウド型CRMサービスやアフィリエイトネットワーク等のマーケティングプラットフォームの運営を手がけております。

当四半期においては、スマートフォン向け運用型広告を中心とするネット広告市場の拡大を背景に、積極的な営業活動を展開し業容拡大を図りました。成長著しい動画広告や自社メディアの販売に注力するとともに、顧客・商品ミックスの改善に取り組み、収益性向上に努めてまいりました。とりわけ海外市場においては、アジア圏を中心に収益が拡大し、連結に占める海外収益比率は過去最高を更新しております。

これらの結果、収益は3,805百万円(前年同四半期比10.8%増)、Non-GAAP営業利益は1,470百万円(前年同四半期比0.2%減)となりました。

#### ② メディアコンテンツ事業

「マンガコンテンツ事業」では、自社IP(知的財産)の企画・開発を目的にマンガ家の育成・支援を手がけるとともに、専属作家によるオリジナル作品を中心に構成されたマンガアプリ「GANMA!」を自社メディアとして運営しております。その他に、社内ベンチャーから生まれた新規事業として、「採用プラットフォーム事業」、「社会貢献プラットフォーム事業」、「医療プラットフォーム事業」等を展開しております。

当四半期のマンガコンテンツ事業においては、マンガアプリ「GANMA!」の規模拡大のため、オンライン広告を中心としたマーケティング投資を継続的に実行いたしました。その結果、「GANMA!」の累計ダウンロード数は2017年12月末時点で約929万となり、前年同月比で約2.1倍となりました。また、「GANMA!」に掲載される広告の販売においても、ブランド広告市場の開拓を推し進め、広告収益を中心とするアプリ収益は前年同四半期比約2.5倍に伸ばいたしました。

これらの結果、収益は301百万円(前年同四半期比46.5%増)、Non-GAAP営業損失は303百万円(前年同四半期は193百万円のNon-GAAP営業損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当四半期の資産は、前連結会計年度に比べて172百万円増加し、33,101百万円となりました。これは主に、持分法で会計処理されている投資が241百万円減少した一方で、その他の流動資産が224百万円及びその他の金融資産が197百万円増加したことによるものであります。なお、持分法で会計処理されている投資の減少は主に、当社が保有するアクセルマーク株式を一部売却したことによるものであります。

当四半期の負債は、前連結会計年度に比べて25百万円減少し、17,680百万円となりました。これは主に、その他の金融負債が768百万円増加した一方で、営業債務が187百万円、未払法人所得税が310百万円及びその他の流動負債が233百万円減少したことによるものであります。

当四半期の資本は、前連結会計年度に比べて197百万円増加し、15,420百万円となりました。これは主に、配当金の支払により410百万円減少した一方で、四半期利益を555百万円計上したことによるものであります。

[ キャッシュ・フローの状況 ]

当四半期における「現金及び現金同等物」は前連結会計年度に比べて41百万円減少し、15,478百万円となりました。当四半期における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当四半期における営業活動の結果、142百万円の資金流入（前年同四半期は880百万円の資金流出）となりました。これは主に、運転資本296百万円の減少及び法人所得税の支払い298百万円があった一方で、継続事業からの税引前四半期利益853百万円を計上したことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当四半期における投資活動の結果、217百万円の資金流入（前年同四半期は1,775百万円の資金流出）となりました。これは主に、有価証券の取得による資金流出272百万円があった一方で、関連会社株式の売却による収入372百万円が発生したことによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当四半期における財務活動の結果、435百万円の資金流出（前年同四半期は899百万円の資金流出）となりました。これは主に、配当金の支払い410百万円が発生したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2018年9月期より、四半期毎に翌四半期までの業績予想を開示する従前の方針から、半期毎の業績予想を開示する方針に変更を行っております。

なお、2018年9月期第2四半期連結会計期間においては、ネットマーケティング事業、メディアコンテンツ事業ともに堅調に推移する見通しではありますが、2017年10月より開始した新人事制度に伴い、多様な働き方を実現することを目的としたリモートワーク環境・体制整備に関連した費用等の増加を見込んでおり、2017年11月9日に公表した2018年9月期第2四半期連結業績予想（2017年10月1日～2018年3月31日）からの変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2017年12月31日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	15,519,366	15,478,327
営業債権	9,988,192	9,899,952
棚卸資産	9,794	9,655
その他の金融資産	209,252	122,016
その他の流動資産	545,809	769,732
流動資産合計	26,272,413	26,279,682
非流動資産		
有形固定資産	333,676	454,704
のれん	1,817,632	1,821,986
無形資産	169,005	181,204
持分法で会計処理されている投資	1,943,739	1,702,626
その他の金融資産	1,657,054	1,941,259
その他の非流動資産	7,024	5,522
繰延税金資産	728,192	713,791
非流動資産合計	6,656,322	6,821,092
資産合計	32,928,735	33,100,774

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2017年12月31日)
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
営業債務	9,349,155	9,161,670
その他の金融負債	1,931,391	2,942,628
未払法人所得税	309,710	—
その他の流動負債	1,796,410	1,563,849
流動負債合計	13,386,666	13,668,147
<b>非流動負債</b>		
その他の金融負債	4,018,845	3,775,740
引当金	82,821	82,834
その他の非流動負債	1,140	—
繰延税金負債	215,731	153,641
非流動負債合計	4,318,537	4,012,215
負債合計	17,705,203	17,680,362
<b>資本</b>		
<b>親会社の所有者に帰属する持分</b>		
資本金	2,113,611	2,113,886
資本剰余金	3,647,815	3,648,090
自己株式	△1,691,818	△1,691,818
利益剰余金	11,018,315	11,163,357
その他の資本の構成要素	84,355	135,662
親会社の所有者に帰属する 持分合計	15,172,278	15,369,177
非支配持分	51,254	51,235
資本合計	15,223,532	15,420,412
負債及び資本合計	32,928,735	33,100,774

(2) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
<b>継続事業</b>		
収益	3,586,354	4,027,660
売上原価	363,673	583,361
売上総利益	3,222,681	3,444,299
販売費及び一般管理費	2,407,106	2,742,091
その他の収益	3,196	2,749
その他の費用	47,862	10,629
営業利益	770,909	694,328
金融収益	11,976	52,182
金融費用	86,405	26,217
持分法による投資利益(△は損失)	50,606	132,294
税引前四半期利益	747,086	852,587
法人所得税費用	209,961	297,530
継続事業からの四半期利益	537,125	555,057
<b>非継続事業</b>		
非継続事業からの四半期利益	883,123	—
四半期利益	1,420,248	555,057
<b>四半期利益の帰属</b>		
親会社の所有者	1,409,539	554,945
非支配持分	10,709	112
合計	1,420,248	555,057
<b>1株当たり四半期利益</b>		
基本的1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	4.00	4.39
非継続事業	6.92	—
合計	10.92	4.39
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	3.97	4.37
非継続事業	6.89	—
合計	10.86	4.37
売上高	18,448,295	18,665,116

営業利益からNon-GAAP営業利益への調整表

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
営業利益	770,909	694,328
その他の収益	931	0
その他の費用	44,777	8,072
Non-GAAP営業利益	814,755	702,400



(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
四半期利益	1,420,248	555,057
その他の包括利益		
純損益に組替調整されない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	49,912	10,383
純損益に組替調整される可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	299,336	39,429
キャッシュ・フロー・ヘッジ	5,511	2,016
持分法適用会社に対する持分相当額	2,166	19
その他の包括利益合計(税引後)	356,925	51,847
四半期包括利益合計	1,777,173	606,904
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,755,444	606,792
非支配持分	21,729	112
四半期包括利益	1,777,173	606,904

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2016年10月1日時点の残高	2,085,004	3,617,269	△485,685	8,815,259	123,875	14,155,722	890,147	15,045,869
四半期利益	—	—	—	1,409,539	—	1,409,539	10,709	1,420,248
その他の包括利益	—	—	—	—	345,905	345,905	11,020	356,925
四半期包括利益合計	—	—	—	1,409,539	345,905	1,755,444	21,729	1,777,173
新株発行	2,996	2,996	—	—	△5,796	196	—	196
剰余金の配当	—	—	—	△415,096	—	△415,096	—	△415,096
自己株式の取得及び処分	—	—	△630,452	—	—	△630,452	—	△630,452
支配喪失を伴う子会社に 対する所有者持分の変動	—	—	—	—	△2,873	△2,873	△638,394	△641,267
その他	—	—	—	204,399	△189,700	14,699	△880	13,819
所有者との取引額等合計	2,996	2,996	△630,452	△210,697	△198,369	△1,033,526	△639,274	△1,672,800
2016年12月31日時点の残高	2,088,000	3,620,265	△1,116,137	10,014,101	271,411	14,877,640	272,602	15,150,242

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2017年10月1日時点の残高	2,113,611	3,647,815	△1,691,818	11,018,315	84,355	15,172,278	51,254	15,223,532
四半期利益	—	—	—	554,945	—	554,945	112	555,057
その他の包括利益	—	—	—	—	51,847	51,847	—	51,847
四半期包括利益合計	—	—	—	554,945	51,847	606,792	112	606,904
新株発行	275	275	—	—	△539	11	—	11
剰余金の配当	—	—	—	△409,904	—	△409,904	—	△409,904
自己株式の取得及び処分	—	—	—	—	—	—	—	—
支配喪失を伴う子会社に 対する所有者持分の変動	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	1	△1	—	△131	△131
所有者との取引額等合計	275	275	—	△409,903	△540	△409,893	△131	△410,024
2017年12月31日時点の残高	2,113,886	3,648,090	△1,691,818	11,163,357	135,662	15,369,177	51,235	15,420,412

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
継続事業からの税引前四半期利益	747,086	852,587
非継続事業からの税引前四半期利益	1,285,046	—
調整項目：		
減価償却費及び償却費	53,285	53,937
受取利息及び受取配当金	△1,023	△5,963
支払利息	6,438	8,216
持分法による投資損益(△は益)	△50,606	△132,294
支配喪失に関連する損益(△は益)	△1,355,462	—
その他	8,127	△38,197
<b>運転資本の増減：</b>		
営業債権の増減額(△は増加)	99,995	88,240
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,238	139
営業債務の増減額(△は減少)	△365,724	△187,484
その他	△125,364	△197,144
小計	294,560	442,037
利息及び配当金の受取額	1,023	5,963
利息の支払額	△6,417	△8,255
法人所得税の支払額	△1,169,093	△297,700
営業活動によるキャッシュ・フロー	△879,927	142,045
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却による収入	299,051	—
有価証券の取得による支出	△54,960	△271,598
有形固定資産の取得による支出	△59,290	△13,951
無形資産の取得による支出	△5,788	△35,674
支配喪失を伴う子会社株式の売却による 支出(処分された子会社の現金控除後)	△585,149	—
支配獲得を伴う子会社株式の取得による 支出(取得された子会社の現金控除後)	△1,373,410	—
関連会社株式の売却による収入	—	371,512
その他	4,291	166,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,775,255	216,962
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	191,646	224,901
長期借入金の返済による支出	△44,414	△249,999
配当金の支払額	△415,096	△409,904
非支配持分への配当金の支払額	△880	△130
自己株式の取得による支出	△630,452	—
その他	196	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△899,000	△435,121
現金及び現金同等物に係る換算差額	76,281	35,075
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,477,901	△41,039
現金及び現金同等物の期首残高	15,480,970	15,519,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,003,069	15,478,327

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

①継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

②会計方針の変更

当社グループが要約四半期連結財務諸表において適用する会計方針は、以下の基準書及び解釈指針を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した重要な会計方針と同一であります。また当社グループが、当該基準書及び解釈指針を適用したことによる、当要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

基準書及び解釈指針		強制適用年度 (以降開始年度)	当社グループ 適用時期	概要
IAS第7号	キャッシュ・フロー 計算書	2017年1月1日	2018年9月期	財務諸表利用者が財務活動から生じる負債の変動を評価できるよう追加的な開示を求めています。

③セグメント情報

イ. 報告セグメントの概要

当社グループは、当社を持株会社とし、当社の子会社（又はそのグループ）を事業単位とする持株会社体制を採用しております。収益獲得に関する直接的な活動は、専ら当社の子会社（又はそのグループ）から構成される事業単位によって行われます。

当社グループの報告セグメントは、事業単位の中から、分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に、各事業セグメントの経済的特徴の類似性及び量的重要性等を考慮し、当社グループの事業活動及び事業を行う経済環境の性質や財務的な影響を財務諸表利用者が適切に評価できるよう、「ネットマーケティング事業」及び「メディアコンテンツ事業」の2つの報告セグメントに集約・区分して開示しております。

i. ネットマーケティング事業

インターネット広告の販売、クラウド型CRMサービスやアフィリエイトネットワーク等のマーケティングプラットフォームの運営等、企業向けのインターネットマーケティング支援全般の事業を営む単一の事業セグメントから構成されています。

ii. メディアコンテンツ事業

マンガコンテンツ事業、採用プラットフォーム事業、社会貢献プラットフォーム事業、医療プラットフォーム事業等、複数の事業セグメントから構成されています。メディアコンテンツ事業には、将来の収益獲得に向けた投資が先行しているため収益獲得に至っていない創業直後の事業単位を含んでおり、このような事業単位については、最高経営意思決定者は、将来の収益を通じて投資コストを回収できるというリスク及び経済価値を前提に、経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。

ロ. 報告セグメントの損益の測定に関する事項

セグメント利益は、IFRSに基づく営業利益から、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整したNon-GAAP営業利益を使用しております。

なお、当社グループは、全ての取引について総額により表示した収益を「売上高」として任意開示しております。売上高は、IFRSに準拠した開示ではありませんが、経営者は当該情報が財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、連結純損益計算書及びセグメント情報に参考情報として任意で開示しております。

報告セグメント間の取引における価格は、外部顧客との取引価格に準じて決定しております。

(セグメント利益又は損失の算定方法の変更)

当第1四半期連結累計期間より、各報告セグメントにおける経営の実態をより適切に反映するため、各報告セグメントに配賦していた持株会社運営に係る費用は、各報告セグメントに配賦しない方法に変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間についても修正再表示しております。なお、これによる要約四半期連結財務諸表への影響はありません。

ハ. 報告セグメントの損益に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2016年10月1日至2016年12月31日)

(単位:千円)

	ネット マーケティング	メディア コンテンツ	合計	調整額 (注)2	連結
セグメント収益	3,434,350	205,526	3,639,876	△53,522	3,586,354
セグメント利益又は損失 (△は損失)(注)1	1,472,257	△192,941	1,279,316	△464,561	814,755
セグメント売上高	18,431,666	205,526	18,637,192	△188,897	18,448,295

(注)1 セグメント利益は、Non-GAAP営業利益を使用しております。

2 調整額には、報告セグメント間の損益取引消去及び持株会社運営に係る費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自2017年10月1日至2017年12月31日)

(単位:千円)

	ネット マーケティング	メディア コンテンツ	合計	調整額 (注)2	連結
セグメント収益	3,805,036	301,118	4,106,154	△78,494	4,027,660
セグメント利益又は損失 (△は損失)(注)1	1,469,990	△303,097	1,166,893	△464,493	702,400
セグメント売上高	18,681,639	301,118	18,982,757	△317,641	18,665,116

(注)1 セグメント利益は、Non-GAAP営業利益を使用しております。

2 調整額には、報告セグメント間の損益取引消去及び持株会社運営に係る費用が含まれております。

セグメント損益から税引前四半期利益への調整表

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2016年10月1日 至2016年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)
セグメント利益	814,755	702,400
その他の損益(純額)	△43,846	△8,072
金融損益(純額)	△74,429	25,965
持分法による投資利益	50,606	132,294
税引前四半期利益	<u>747,086</u>	<u>852,587</u>